

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
 - TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
 - FADED TEXT
 - ILLEGIBLE TEXT
 - SKEWED/SLANTED IMAGES
 - COLORED PHOTOS
 - BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
-
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC997 U.S. PTO
09/977953
10/17/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年10月19日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-319580

出 願 人

Applicant (s):

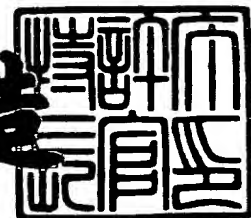
トヨタ自動車株式会社

SP

2001年 4月 6日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3027831

【書類名】 特許願

【整理番号】 TSN00-5389

【提出日】 平成12年10月19日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

 【氏名】 根津 孝太

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

 【氏名】 サイモン ハンフリーズ

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

 【氏名】 山和 紀久子

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

 【氏名】 松原 範裕

【特許出願人】

 【識別番号】 000003207

 【氏名又は名称】 トヨタ自動車株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100088155

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 長谷川 芳樹

【選任した代理人】

 【識別番号】 100089978

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 塩田 辰也

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 014708

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の商品それぞれの納期を格納する格納手段と、
希望納期を入力する希望納期入力手段と、

前記格納手段に格納された前記複数の商品それぞれの納期と前記希望納期入力手段によって入力された前記希望納期とに基づいて、前記複数の商品の中から前記希望納期を満たす商品を抽出する商品抽出手段と、

前記商品抽出手段による抽出結果を出力する抽出結果出力手段と
を備えたことを特徴とする電子商取引支援システム。

【請求項 2】 前記抽出結果出力手段は、前記商品抽出手段によって抽出された商品に関する情報を表示出力する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引支援システム。

【請求項 3】 前記抽出結果出力手段は、前記複数の商品のうち前記商品抽出手段によって抽出された商品に関する情報と前記商品抽出手段によって抽出されなかった商品に関する情報とを、互いに識別し得る態様で表示出力する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引支援システム。

【請求項 4】 前記商品抽出手段によって抽出された商品の購入注文を受け付ける購入注文受付手段
を備えたことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の電子商取引支援システム。

【請求項 5】 商品の購入注文を受け付ける購入注文受付手段をさらに備え、
前記購入注文受付手段は、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、当該複数の商品それぞれを当該複数の商品それぞれの納期毎に配送するか当該複数の商品を一括して配送するかに関する配送希望情報を受け付ける
ことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の電子商取引支援システム。

【請求項 6】 複数の商品それぞれの納期を格納手段に格納しておき、

希望納期を入力する希望納期入力ステップと、

前記格納手段に格納されている前記複数の商品それぞれの納期と前記希望納期入力ステップにおいて入力された前記希望納期とに基づいて、前記複数の商品の中から前記希望納期を満たす商品を抽出する商品抽出ステップと、

前記商品抽出ステップによる抽出結果を出力する抽出結果出力ステップとを備えたことを特徴とする電子商取引支援方法。

【請求項 7】 前記抽出結果出力ステップは、前記商品抽出ステップにおいて抽出された商品に関する情報を表示出力することを特徴とする請求項 6 に記載の電子商取引支援方法。

【請求項 8】 前記抽出結果出力ステップは、前記複数の商品のうち前記商品抽出ステップにおいて抽出された商品に関する情報と前記商品抽出ステップにおいて抽出されなかった商品に関する情報とを、互いに識別し得る態様で表示出力する

ことを特徴とする請求項 6 に記載の電子商取引支援方法。

【請求項 9】 前記商品抽出ステップにおいて抽出された商品の購入注文を受け付ける購入注文受付ステップを備えたことを特徴とする請求項 6 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の電子商取引支援方法。

【請求項 10】 商品の購入注文を受け付ける購入注文受付ステップをさらに備え、

前記購入注文受け付けステップは、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、当該複数の商品それぞれを当該複数の商品それぞれの納期毎に配送するか当該複数の商品を一括して配送するかに関する配送希望情報を受け付けることを特徴とする請求項 6 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の電子商取引支援方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、電子商取引を支援する電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法に関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

インターネットの発達に伴って、電子商取引が活発化している。電子商取引を支援する電子商取引支援システムは、例えば、取り扱う商品の一覧（カタログ）をインターネットのウェブページを用いてユーザ端末に表示したり、ユーザ端末からインターネットを介して送信される商品の購入注文を受信したりするなどの機能を有している。また、かかる電子商取引支援システムとしては、例えば特開平 5 - 2 7 4 3 2 6 号公報に開示されているように、商品毎に納期を問い合わせる機能を有するものもある。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、上記従来の技術にかかる電子商取引支援システムは、以下に示すような問題点があった。すなわち、消費者の商品購入行動においては、商品の特徴のみならず、商品の納期が重要な役割を果たすことが少なくない。例えば、ある人が 1 週間後に迫ったオリンピック中継を視聴するためにテレビを購入したいと考えたとする。この人が一番ほしいテレビは、A 社製のテレビである。しかし、A 社製のテレビは納期が 1 ヶ月後となってしまう。この場合、この人は、他社製品でもいいから納期が 1 週間以内のテレビを購入したいと考えるのは当然であろう。

【 0 0 0 4 】

このように、消費者は納期を考慮して購入すべき商品を選択する場合も多いが、上記従来技術にかかる電子商取引支援システムにおいては、希望する納期を満たす商品を見つけるために、消費者は、商品毎に納期を問い合わせるという極めて煩雑な手続を余儀なくされる。

【 0 0 0 5 】

そこで、本発明は、上記問題点を解決し、希望納期を満たす商品を容易に知ることが可能となる電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法を提供することを課題とする。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明の電子商取引支援システムは、複数の商品それぞれの納期を格納する格納手段と、希望納期を入力する希望納期入力手段と、上記格納手段に格納された上記複数の商品それぞれの納期と上記希望納期入力手段によって入力された上記希望納期とに基づいて、上記複数の商品の中から上記希望納期を満たす商品を抽出する商品抽出手段と、上記商品抽出手段による抽出結果を出力する抽出結果出力手段とを備えたことを特徴としている。

【0007】

複数の商品それぞれの納期を格納しておくとともに希望納期を入力し、上記複数の商品の中から希望納期を満たす商品を抽出してその抽出結果を出力することで、消費者は、上記複数の商品それぞれについて個別に納期を問い合わせることなく、希望納期を満たす商品を容易に知ることができる。

【0008】

また、本発明の電子商取引支援システムにおいては、上記抽出結果出力手段は、上記商品抽出手段によって抽出された商品に関する情報を表示出力することを特徴とすることが好適である。

【0009】

抽出された商品に関する情報を表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【0010】

また、本発明の電子商取引支援システムにおいては、上記抽出結果出力手段は、上記複数の商品のうち上記商品抽出手段によって抽出された商品に関する情報と上記商品抽出手段によって抽出されなかった商品に関する情報とを、互いに識別し得る態様で表示出力することを特徴とすることもできる。

【0011】

抽出された商品に関する情報と抽出されなかった商品に関する情報とを互いに識別し得る態様で表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【0012】

また、本発明の電子商取引支援システムにおいては、上記商品抽出手段によって抽出された商品の購入注文を受け付ける購入注文受付手段を備えたことを特徴とすることが好適である。

【 0 0 1 3 】

抽出された商品の購入注文を受け付けることで、希望納期を満たす商品の購入注文が容易となる。

【 0 0 1 4 】

また、本発明の電子商取引支援システムにおいては、商品の購入注文を受け付ける購入注文受付手段をさらに備え、上記購入注文受付手段は、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、当該複数の商品それぞれを当該複数の商品それぞれの納期毎に配送するか当該複数の商品を一括して配送するかに関する配送希望情報を受け付けることを特徴とすることが好適である。

【 0 0 1 5 】

複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、納期毎配送を希望するか一括配送を希望するかの配送希望情報を受け付けることで、消費者にとっての利便性が高まる。

【 0 0 1 6 】

また、上記課題を解決するために、本発明の電子商取引支援方法は、複数の商品それぞれの納期を格納手段に格納しておき、希望納期を入力する希望納期入力ステップと、上記格納手段に格納されている上記複数の商品それぞれの納期と上記希望納期入力ステップにおいて入力された上記希望納期とに基づいて、上記複数の商品の中から上記希望納期を満たす商品を抽出する商品抽出ステップと、上記商品抽出ステップによる抽出結果を出力する抽出結果出力ステップとを備えたことを特徴としている。

【 0 0 1 7 】

複数の商品それぞれの納期を格納しておくとともに希望納期を入力し、上記複数の商品の中から希望納期を満たす商品を抽出してその抽出結果を出力することで、消費者は、上記複数の商品それぞれについて個別に納期を問い合わせることなく、希望納期を満たす商品を容易に知ることができる。

【 0 0 1 8 】

また、本発明の電子商取引支援方法においては、上記抽出結果出力ステップは、上記商品抽出ステップにおいて抽出された商品に関する情報を表示出力することを特徴とすることが好適である。

【 0 0 1 9 】

抽出された商品に関する情報を表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 2 0 】

また、本発明の電子商取引支援方法においては、上記抽出結果出力ステップは、上記複数の商品のうち上記商品抽出ステップにおいて抽出された商品に関する情報と上記商品抽出ステップにおいて抽出されなかった商品に関する情報とを、互いに識別し得る態様で表示出力することを特徴とすることもできる。

【 0 0 2 1 】

抽出された商品に関する情報と抽出されなかった商品に関する情報とを互いに識別し得る態様で表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 2 2 】

また、本発明の電子商取引支援方法においては、上記商品抽出ステップにおいて抽出された商品の購入注文を受け付ける購入注文受付ステップを備えたことを特徴とすることが好適である。

【 0 0 2 3 】

抽出された商品の購入注文を受け付けることで、希望納期を満たす商品の購入注文が容易となる。

【 0 0 2 4 】

また、本発明の電子商取引支援方法においては、商品の購入注文を受け付ける購入注文受付ステップをさらに備え、上記購入注文受付ステップは、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、当該複数の商品それぞれを当該複数の商品それぞれの納期毎に配送するか当該複数の商品を一括して配送するかに関する配送希望情報を受け付けることを特徴とすることが好適である。

【 0 0 2 5 】

複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、納期毎配送を希望するか一括配送を希望するかの配送希望情報を受け付けることで、消費者にとっての利便性が高まる。

【 0 0 2 6 】

【発明の実施の形態】

本発明の実施形態にかかる電子商取引支援システムについて図面を参照して説明する。まず、本実施形態にかかる電子商取引支援システムの構成について説明する。図 1 は、本実施形態にかかる電子商取引支援システムの構成図である。本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、自動車のカスタマイズ用パーツ（商品）の電子商取引を支援するためのシステムであって、図 1 に示すように、インターネット 1 0 0 を介してユーザ端末 1 0 2 と接続されている。

【 0 0 2 7 】

本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、図 1 に示すように、格納部 1 2（格納手段）と、希望納期入力部 1 4（希望納期入力手段）と、商品抽出部 1 6（商品抽出手段）と、抽出結果出力部 1 8（抽出結果出力手段）と、購入注文受付部 2 0（購入注文受付手段）とを備えて構成される。以下、各構成要素について詳細に説明する。

【 0 0 2 8 】

格納部 1 2 には、納期データベース 1 2 a が格納されている。図 2 は、納期データベース 1 2 a の構成図である。納期データベース 1 2 a には、図 2 に示すように、電子商取引支援システム 1 0 によって取り扱われる複数の商品の名称と、当該複数の商品それぞれの納期とが含まれている。

【 0 0 2 9 】

図 1 に戻って、希望納期入力部 1 4 は、希望納期の入力を受け付ける。より詳細には、希望納期入力部 1 4 は、ユーザ端末 1 0 2 からインターネット 1 0 0 を介して送信される希望納期を受信する。ここで、希望納期としては、例えば、「2 0 0 0 年 1 0 月 3 1 日」とか、「本日から 1 週間以内」という入力が可能である。

【0030】

商品抽出部16は、格納部12の納期データベース12aに格納されている複数の商品それぞれの納期と、希望納期入力部14によって入力された希望納期とに基づいて、上記複数の商品の中から上記希望納期を満たす商品を抽出する。より詳細には、商品抽出部16は、希望納期入力部14によって入力された希望納期をキーとして、格納部12に格納されている納期データベース12aを検索し

、
納期が上記希望納期以前である商品を抽出する。例えば、図2に示すような納期データベース12aが格納部12に格納されており、「2000年10月31日」という希望納期が希望納期入力部14によって入力された場合、商品抽出部16は、A社スノーボードキャリア（2000年10月28日が納期）と、C社スノーボードキャリア（2000年10月25日が納期）と、E社プロジェクターフォグランプ（2000年10月28日が納期）と、H社防水シートカバー（2000年10月22日が納期）と、I社防水シートカバー（2000年10月29日が納期）とを抽出する。

【0031】

抽出結果出力部18は、商品抽出部16による抽出結果を出力する。より詳細には、抽出結果出力部18は、商品抽出部16によって抽出された商品の名称（商品に関する情報）を表示出力する。より具体的には、抽出結果出力部18は、図3に示すような抽出結果表示画面18aを構成し、当該抽出結果表示画面18aをインターネット100を介してユーザ端末102のディスプレイに表示する。抽出結果表示画面18aは、ユーザ端末102から送信されて希望納期入力部14に入力された希望納期と、商品抽出部16によって抽出された商品の名称と、当該抽出された商品それぞれの納期とを含んでいる。ここで、抽出結果表示画面18aには、商品抽出部16によって抽出された商品に関する説明などが含まれていても良い。また、抽出結果表示画面18aには、商品抽出部16によって抽出されなかった商品の名称、納期は含まれない。抽出結果表示画面18aは、例えばインターネットのウェブページとして構成される。また、抽出結果出力部18は、図4に示すように、商品抽出部16によって抽出された商品の名称と当

該抽出された商品それぞれの納期とを、納期の早い順に並べ替えた抽出結果表示画面 1 8 b を構成し、表示出力しても良い。

【 0 0 3 2 】

図 1 に戻って、購入注文受付部 2 0 は、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の購入注文を受け付ける。ユーザ端末 1 0 2 のユーザは、抽出結果出力部 1 8 によってユーザ端末 1 0 2 のディスプレイに表示出力される抽出結果を参照し、電子商取引支援システム 1 0 によって取り扱われる複数の商品のうちいずれの商品が商品抽出部 1 6 によって抽出されたか、すなわち、電子商取引支援システム 1 0 によって取り扱われる複数の商品のうちいずれの商品が当該ユーザの希望納期を満たすかを知ることができる。従って、当該ユーザは、自己の希望納期を満たす商品の中から特定の 1 または複数の商品を指定した購入注文をユーザ端末 1 0 2 に入力することになる。購入注文受付部 2 0 は、ユーザ端末 1 0 2 に入力され、インターネット 1 0 0 を介して送信された上記購入注文を受信する。ここで、特に、購入注文受付部 2 0 は、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、当該複数の商品それぞれを当該複数の商品それぞれの納期毎に配送するか、当該複数の商品を納期の一番遅い商品に併せて一括して配送するかに関する配送希望情報を併せて受け付ける。また、購入注文受付部 2 0 は、商品抽出部 1 6 によって抽出されなかった商品についての購入注文を受け付けるようにしても良い。このようにすることで、納期を 1 ～ 2 日程度満たしていないけれども欲しい商品があった場合などに、ユーザの購入注文を受け付け、ユーザのニーズを満たすことが可能となる。

【 0 0 3 3 】

続いて、本実施形態にかかる電子商取引支援システムの動作について説明し、併せて、本発明の実施形態にかかる電子商取引支援方法について説明する。図 5 は、本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 の動作を示すフローチャートである。

【 0 0 3 4 】

消費者であるユーザ端末 1 0 2 のユーザが、ユーザ端末 1 0 2 に対して希望納期を入力すると、当該入力された希望納期は、電子商取引支援システム 1 0 に対

して送信される（S 1 2）。

【0 0 3 5】

ユーザ端末 1 0 2 から送信された希望納期は、電子商取引支援システム 1 0 の希望納期入力部 1 4 によって受信される（S 1 4）。

【0 0 3 6】

希望納期入力部 1 4 によって希望納期が受信されると、商品抽出部 1 6 により、格納部 1 2 の納期データベース 1 2 a に格納されている複数の商品それぞれの納期と、希望納期入力部 1 4 によって入力された希望納期とに基づいて、上記複数の商品の中から上記希望納期を満たす商品が抽出される（S 1 6）。より詳細には、希望納期入力部 1 4 によって入力された希望納期がキーとされて、格納部 1 2 に格納されている納期データベース 1 2 a が検索され、納期が上記希望納期以前である商品が抽出される。

【0 0 3 7】

商品抽出部 1 6 によって希望納期を満たす商品が抽出されると、その抽出結果は、抽出結果出力部 1 8 によってユーザ端末 1 0 2 に対して送信される（S 1 8）。より詳細には、図 3 に示すように、希望納期と、抽出された商品の名称と、当該抽出された商品それぞれの納期とを含んだ抽出結果表示画面 1 8 a（例えばインターネットのウェブページ）が構成され、かかる抽出結果表示画面 1 8 a をユーザ端末 1 0 2 のディスプレイに表示するためのデータがユーザ端末 1 0 2 に対して送信される。

【0 0 3 8】

抽出結果出力部 1 8 から送信された上記抽出結果表示画面 1 8 a を表示するためのデータは、ユーザ端末 1 0 2 によって受信される（S 2 0）。

【0 0 3 9】

上記抽出結果表示画面 1 8 a を表示するためのデータがユーザ端末 1 0 2 によって受信されると、当該抽出結果表示画面 1 8 a がユーザ端末 1 0 2 に表示される（S 2 2）。ユーザ端末 1 0 2 のユーザは、抽出結果表示画面 1 8 a を参照することにより、電子商取引支援システム 1 0 によって取り扱われる複数の商品のうちいずれの商品が商品抽出部 1 6 によって抽出されたか、すなわち、電子商取

引支援システム 1 0 によって取り扱われる複数の商品のうちいずれの商品が当該ユーザの希望納期を満たすかを知ることができる。

【 0 0 4 0 】

抽出結果表示画面 1 8 a を参照したユーザによって、ユーザ端末 1 0 2 に商品の購入注文が入力されると、当該入力された購入注文は電子商取引支援システム 1 0 に対して送信される (S 2 4) 。

【 0 0 4 1 】

ユーザ端末 1 0 2 から送信された購入注文は、電子商取引支援システム 1 0 の購入注文受付部 2 0 によって受信され (S 2 6) 、当該購入注文が電子商取引支援システム 1 0 によって受け付けられる。

【 0 0 4 2 】

続いて、本実施形態にかかる電子商取引支援システムの作用及び効果について説明する。本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、格納部 1 2 の納期データベース 1 2 a に複数の商品それぞれの納期を格納しておくとともに希望納期入力部 1 4 によって希望納期を入力し、商品抽出部 1 6 によって上記複数の商品の中から希望納期を満たす商品を抽出し、抽出結果出力部 1 8 によってその抽出結果を出力する。その結果、消費者は、上記複数の商品それぞれについて個別に納期を問い合わせることなく、希望納期を満たす商品を容易に知ることができる。

【 0 0 4 3 】

また、本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称を抽出結果出力部 1 8 によってユーザ端末 1 0 2 に表示出力する。その結果、消費者であるユーザ端末 1 0 2 のユーザは、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 4 4 】

また、本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の購入注文を購入注文受付部 2 0 によって受け付ける。その結果、消費者は、希望納期を満たす商品の購入注文を容易に行うことができるようになる。

【 0 0 4 5 】

また、本実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 は、購入注文受付部 2 0 によって複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、納期毎配送を希望するか一括配送を希望するかの配送希望情報を併せて受け付ける。その結果、消費者にとっての利便性が高まる。

【 0 0 4 6 】

また、上記実施形態にかかる電子商取引支援システム 1 0 においては、抽出結果出力部 1 8 が、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称を表示出力し、商品抽出部 1 6 によって抽出されなかった商品の名称は表示出力しなかったが、これは、抽出結果出力部 1 8 が、複数の商品のうち商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称（商品に関する情報）と商品抽出部 1 6 によって抽出されなかった商品の名称（商品に関する情報）とを、互いに識別し得る態様で表示出力するようにしてもよい。

【 0 0 4 7 】

例えば、抽出結果出力部 1 8 は、図 6 に示すように、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称及び納期と、商品抽出部 1 6 によって抽出されなかった商品の名称及び納期とを別々の欄に表示するような抽出結果表示画面 1 8 c を構成し、表示出力しても良い。

【 0 0 4 8 】

また、抽出結果出力部 1 8 は、図 7 に示すように、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称及び納期と、商品抽出部 1 6 によって抽出されなかった商品の名称及び納期とを模様や色などによって区別して表示するような抽出結果表示画面 1 8 d を構成し、表示出力しても良い。

【 0 0 4 9 】

このように、商品抽出部 1 6 によって抽出された商品の名称と抽出されなかった商品の名称とを互いに識別し得る態様で表示出力することによっても、消費者であるユーザ端末 1 0 2 のユーザは、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 5 0 】

また、上記実施形態にかかる電子商取引支援システム 10 は、自動車のカスタマイズ用パーツの電子商取引を支援するためのシステムであったが、本発明の電子商取引支援システムは、あらゆる商品の電子商取引を支援するためのシステムとして適用可能である。特に、消費者の商品購入行動が納期に強く依存する商品である花、輸入品などの電子商取引においては、本発明の電子商取引支援システムを適用する効果が極めて大きい。すなわち、例えばバースデープレゼントや結婚祝い等、納期が特定の日以前であることが必要となる商品を購入する場合、本発明の電子商取引支援システムを適用する効果が極めて大きい。

【 0 0 5 1 】

【発明の効果】

本発明の電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法は、複数の商品それぞれの納期を格納しておくとともに希望納期を入力し、上記複数の商品の中から希望納期を満たす商品を抽出してその抽出結果を出力する。その結果、消費者は、上記複数の商品それぞれについて個別に納期を問い合わせることなく、希望納期を満たす商品を容易に知ることができる。

【 0 0 5 2 】

また、本発明の電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法においては、上述の如く抽出された商品に関する情報を表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 5 3 】

また、本発明の電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法においては、上述の如く抽出された商品に関する情報と抽出されなかった商品に関する情報とを互いに識別し得る態様で表示出力することで、希望納期を満たす商品を極めて容易に知ることができる。

【 0 0 5 4 】

また、本発明の電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法においては、上述の如く抽出された商品の購入注文を受け付けることで、希望納期を満たす商品の購入注文が容易となる。

【 0 0 5 5 】

また、本発明の電子商取引支援システム及び電子商取引支援方法においては、複数の商品の購入注文を受け付ける場合に、納期毎配送を希望するか一括配送を希望するかの配送希望情報を受け付けることで、消費者にとっての利便性が高まる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

電子商取引支援システムの構成図である。

【図 2】

納期データベースの構成図である。

【図 3】

抽出結果表示画面を示す図である。

【図 4】

抽出結果表示画面を示す図である。

【図 5】

電子商取引システムの動作を示すフローチャートである。

【図 6】

抽出結果表示画面を示す図である。

【図 7】

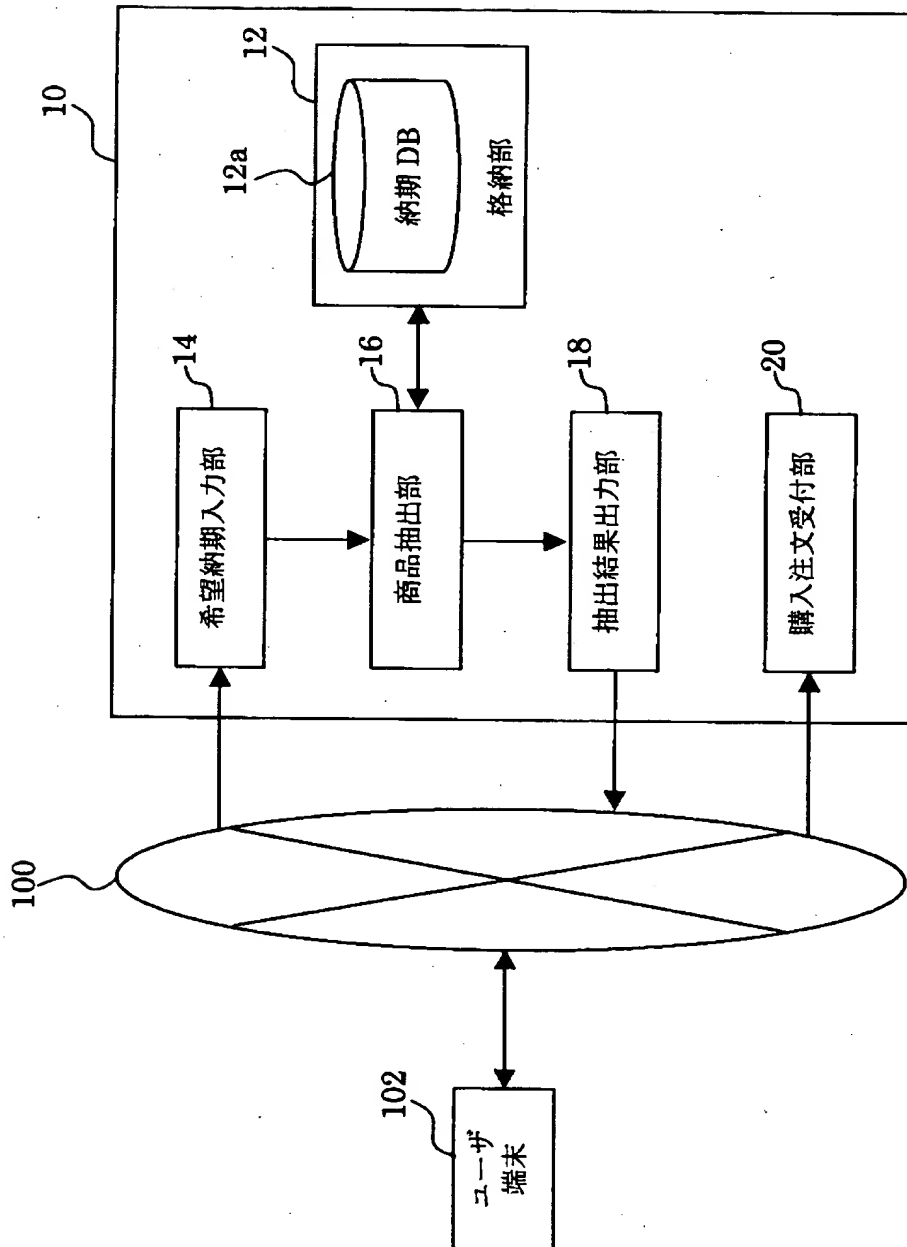
抽出結果表示画面を示す図である。

【符号の説明】

1 0 … 電子商取引支援システム、1 2 … 格納部、1 2 a … 納期データベース、1 4 … 希望納期入力部、1 6 … 商品抽出部、1 8 … 抽出結果出力部、2 0 … 購入注文受付部、1 0 0 … インターネット、1 0 2 … ユーザ端末

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】

商 品	納 期
A社スノーボードキャリア	2000年10月28日
B社スノーボードキャリア	2000年11月1日
C社スノーボードキャリア	2000年10月25日
D社スノーボードキャリア	2000年11月5日
E社プロジェクターフォグランプ	2000年10月28日
F社プロジェクターフォグランプ	2000年11月1日
G社プロジェクターフォグランプ	2000年11月12日
H社防水シートカバー	2000年10月22日
I社防水シートカバー	2000年10月29日
J社防水シートカバー	2000年11月4日

【図 3】

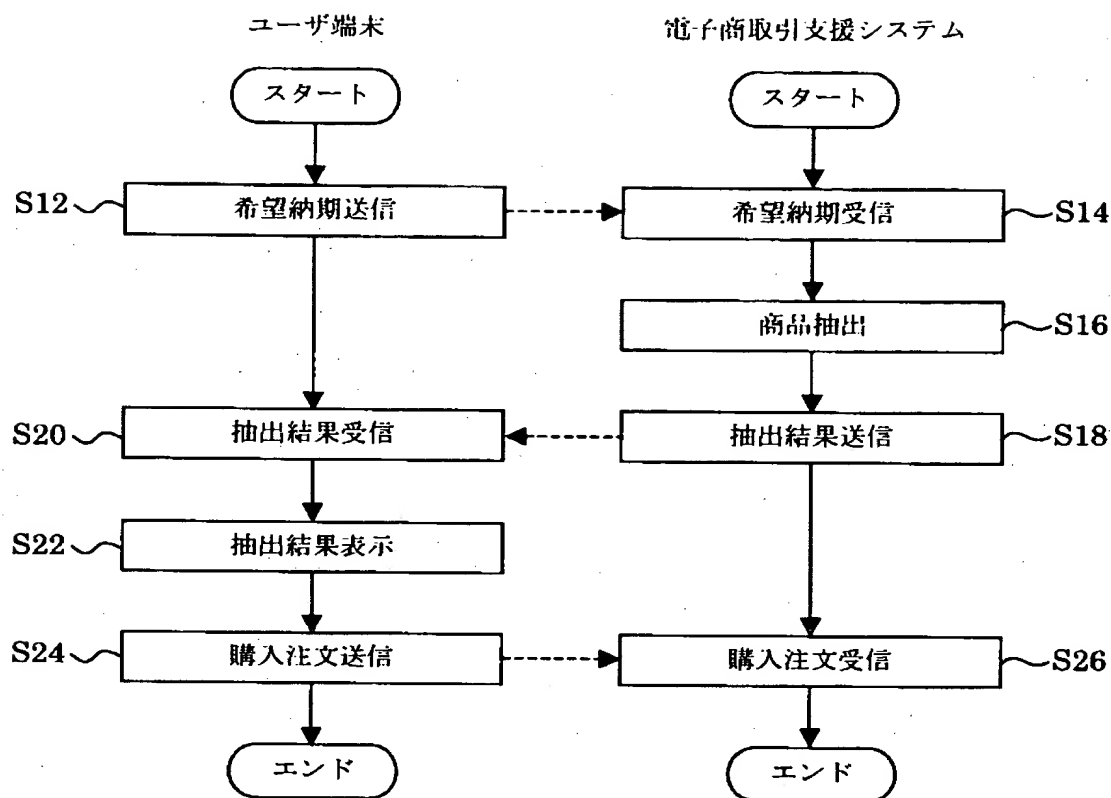
抽出結果表示画面	
希望納期(10月31日)までに配送可能な商品	
商 品	納 期
A社スノーボードキャリア	2000年10月28日
C社スノーボードキャリア	2000年10月25日
E社プロジェクターフォグランプ	2000年10月28日
H社防水シートカバー	2000年10月22日
I社防水シートカバー	2000年10月29日

【図 4】

抽出結果表示画面	
希望納期(10月31日)までに配送可能な商品	
商 品	納 期
H社防水シートカバー	2000年10月22日
C社スノーボードキャリア	2000年10月25日
A社スノーボードキャリア	2000年10月28日
E社プロジェクターフォグランプ	2000年10月28日
I社防水シートカバー	2000年10月29日

18b

【図 5】



【図 6】

抽出結果表示画面	
希望納期(10月31日)までに配送可能な商品	
商 品	納 期
A社スノーボードキャリア	2000年10月28日
C社スノーボードキャリア	2000年10月25日
E社プロジェクターフォグランプ	2000年10月28日
H社防水シートカバー	2000年10月22日
I社防水シートカバー	2000年10月29日
希望納期(10月31日)までに配送不可能な商品	
商 品	納 期
B社スノーボードキャリア	2000年11月1日
D社スノーボードキャリア	2000年11月5日
F社プロジェクターフォグランプ	2000年11月1日
G社プロジェクターフォグランプ	2000年11月12日
J社防水シートカバー	2000年11月4日

【図7】

抽出結果表示画面	
商 品	納 期
A社スノーボードキャリア	2000年10月28日
B社スノーボードキャリア	2000年11月1日
C社スノーボードキャリア	2000年10月25日
D社スノーボードキャリア	2000年11月5日
E社プロジェクターフォグランプ	2000年10月28日
F社プロジェクターフォグランプ	2000年11月1日
G社プロジェクターフォグランプ	2000年11月12日
H社防水シートカバー	2000年10月22日
I社防水シートカバー	2000年10月29日
J社防水シートカバー	2000年11月4日

18d

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 希望納期を満たす商品を容易に知ることが可能となる電子商取引支援システムを提供する。

【解決手段】 電子商取引支援システム 1 0 は、複数の商品それぞれの納期を含む納期データベース 1 2 a を格納する格納部 1 2 と、ユーザ端末 1 0 2 からインターネット 1 0 0 を介して送信される希望納期を入力する希望納期入力部 1 4 と、納期データベース 1 2 a に含まれる上記複数の商品それぞれの納期と希望納期入力部 1 4 によって入力された希望納期とに基づいて、上記複数の商品の中から希望納期を満たす商品を抽出する商品抽出部 1 6 と、商品抽出部 1 6 による抽出結果をインターネット 1 0 0 を介してユーザ端末 1 0 2 に表示出力する抽出結果出力部 1 8 と、ユーザ端末 1 0 2 からインターネット 1 0 0 を介して送信される商品の購入注文を受け付ける購入注文受付部 2 0 とを備えて構成される。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000003207]

1. 変更年月日	1990年 8月27日
[変更理由]	新規登録
住 所	愛知県豊田市トヨタ町1番地
氏 名	トヨタ自動車株式会社